

「いのちの森」「学校の森」10万本達成記念式典の実施について

1 「いのちの森」「学校の森」10万本達成

現在、区では多くの人が集う、にぎわいのあるまちである豊島区を、緑いっぱいにする取り組みとして「グリーンとしま」再生プロジェクトを立ち上げ、高密都市・豊島区をみどりあふれるまちにし、地域全体で環境配慮行動に取り組む機運を高めるため、「いのちの森」「学校の森」づくりに取り組んでいます。

「いのちの森」「学校の森」は、横浜国立大学名誉教授 宮脇 昭先生の指導により、土地本来の樹種を混植・密植する方法で植えられています。土地に適合する樹種を植えることで大地にしっかりと根を張り、災害時には「いのち」を守る森となります。

平成21年度より、「10年で10万本」を掲げ、全区立小中学校での植樹をスタートし、翌年からは、区立公園や区施設等に植樹を行いました。10年目となる本年9月末、10万本の植樹を達成し、宮脇先生をお招きして、達成記念式典を実施しました。

2 「いのちの森」「学校の森」10万本達成記念イベント

(1) 日時 平成30年10月28日(日)(大明まつりの日)

午前11時～午後0時30分

(2) 場所 みらい館大明 体育館、校庭

(3) 主催 「グリーンとしま」再生プロジェクト実行委員会、
豊島区、豊島区教育委員会

(4) 内容

第Ⅰ部 式典

- ・「いのちの森」「学校の森」10万本達成報告
- ・これまでの取り組みのDVD上映
- ・「学校の森」学習発表と合唱「わたしは未来」・・・池袋小学校児童

第Ⅱ部 記念植樹

(5)参加者数 342名

3 実施状況(写真)

別紙参照



